

2022年(令和4年)

10月10日 第1889号

発行 足立区
 編集 報道広報課
 住所 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
 ☎ 3880-5111 (代表)
 FAX 3880-5678
 ✉ voice@city.adachi.tokyo.jp

あだち 広報

THE FLOWERING OF RIMPA ART IN ADACHI



見て見て。足立のアート。



琳派の花園あだち

足立区制
90周年記念
特別展

足立区立郷土博物館

2022 10/9 SUN - 12/11 SUN

くわしくは6~11面へ



問先 郷土博物館 ☎ 3620-9393

「琳派の花園 あだち」の図録&無料招待券&オリジナルティーバッグを抽選で10人にプレゼント!

申込 区のホームページからオンライン申請/住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、あだち広報の感想をハガキで送付 ※1人1回のみ申し込み可 **期限** 10月31日(月)必着 **申・問先** 報道広報課 広報係 〒120-8510中央本町1-17-1 ☎3880-5815 ※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。図録は郷土博物館で販売中(ティーバッグは11月8日から販売予定)。

図録



ティーバッグ

招待券

特別展限定デザインの「しおり」を配布中!

場所 郷土博物館/区立図書館/区内一部書店 など
 ※なくなり次第終了



いずれもくわしくはコチラ



葺立ち

「レガシー」とは「遺産」を意味する英語です。よく耳にする「オリパラレガシー」は「開催都市である東京や開催国である日本が、長期にわたり継承・享受できる、大会の社会的・経済的・文化的恩恵」の意味合いのこと。とすると、今号で特集する区の文化遺産調査は、間違いなく区制80周年のレガシーと言えます◆10年前に調査が本格化すると、江戸琳派の祖とも言われる酒井抱一の作品を

じめ、次から次へと新発見が続き、専門家の間では「千住の琳派」として評価が定着しつつある今日です。昭和61年(1986年)の「郷土博物館」の開館当時には、「区内に美術品が眠っていることすら想像もつかなかった」と学芸員は言います◆詳細は記事をご覧ください◆調査をご指導いただいた武蔵野美術大学の玉蟲教授は「足立区は注文主と絵師との距離が近く、作品の背景などが明らかになっている稀有な地域」と評価くださいます

◆6大学学長会議で企画展のご紹介をすると、東京藝術大学の白比野学長から「アーティストを支えた人や家を、作品と同等に評価して鑑賞者に伝えられるような展覧会に」とのコメントを頂戴し、区の方向性と一致していることに意を強くしました◆美術品を単に崇め奉るのではなく、生活に生かす文化を持っていた我らの先人たちと美しい作品の数々。内外に幅広くお伝えしたい区の誇りです。

足立区長 近藤やよい

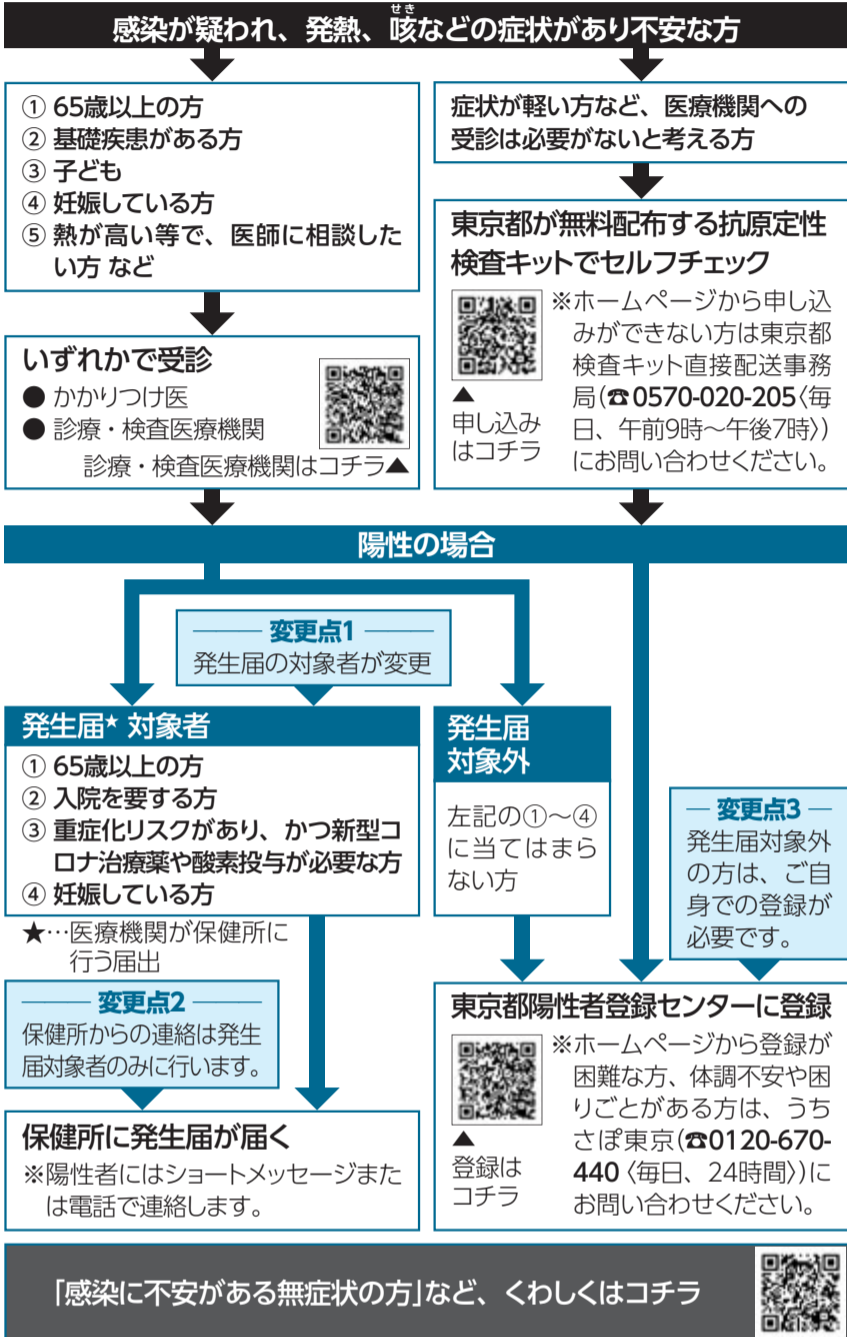
「新型コロナウイルス感染症」関連情報

関連情報について
くわしくはコチラ



- あだち広報の掲載内容は10月4日時点の情報のため、今後変更になる場合があります。最新情報は区のホームページをご覧ください。
- イベントなどは中止・延期にする場合があります。また、参加の際は、マスク着用などのご協力をお願いします。熱のある方などは参加をご遠慮ください。

9月26日から、陽性者への対応が変わりました



「区内での感染者の発生状況のグラフ」の掲載中止

9月26日から、全国一律で始まった「全数届出の見直し」に伴い、これまで広報紙に掲載してきた感染者数グラフの掲載を中止します。区のホームページの公表内容も変更しています

「ワクチン接種」関連情報

オミクロン株対応ワクチン接種

■接種対象=1・2回目接種が完了した12歳以上の方 ※モデルナは18歳以上の方が対象 ■接種回数=これまでに接種した新型コロナワクチンの種類にかかわらず、1回の接種で終了 ■接種間隔=最終接種日から5カ月(国は短縮する方向で検討中)

接種券発送スケジュール 3・4回目接種券をお持ちの方にも改めて発送

発送対象	発送日
4年5/31までに最終接種として2・3回目のいずれかの接種をした12歳以上の方	10/11(火)

※年齢は4年10月1日時点。3回目の接種をした55~59歳の方は10月5日に発送済み。6月以降に最終接種した方の接種券は10月24日(月)以降順次発送予定

接種券の取り扱い

接種状況	使用できる接種券(現在A~Dの接種券があります)	接種するワクチン
1・2回目未接種の方	A未使用の1・2回目接種券(送付済み)	従来型ワクチン ※オミクロン株対応ワクチンは接種不可
3回目未接種の方	B未使用の3回目接種券(送付済み) C順次発送するオミクロン株対応ワクチン接種券 ▲Dが届き次第、Bは廃棄してください	オミクロン株対応ワクチン ※1回の接種で終了
4回目未接種の方	C未使用の4回目接種券(一部の方へ送付済み) D順次発送するオミクロン株対応ワクチン接種券 ▲Dが届き次第、Cは廃棄してください	
4回目接種済の方	D順次発送するオミクロン株対応ワクチン接種券	

ワクチン接種予約方法 [接種実施中]

場所	使用ワクチン	予約方法
区内医療機関 ※1・2回目接種の実施なし	●ファイザー(オミクロン株対応)	●区予約システム(インターネット) ●区予約・相談ダイヤルへ電話(☎0120-230-377(月~金曜日、午前8時~午後8時/土・日曜日、午前8時~午後6時)) ●希望する医療機関へ連絡(電話など) ※医療機関により異なります。
足立区医師会館(中央本町3-4-4)	●ファイザー(オミクロン株対応) ●ファイザー(従来型) ※1・2回目接種のみ使用	●区予約システム(インターネット) ●区予約・相談ダイヤルへ電話(☎0120-230-377(月~金曜日、午前8時~午後8時/土・日曜日、午前8時~午後6時))
区役所庁舎ホール(中央本町1-17-1)	●モデルナ(オミクロン株対応) ●モデルナ(従来型) ※1・2回目接種のみ使用	区予約システム(インターネット)はコチラ▶

※1・2回目接種を受けられる場所は、足立区医師会館と区役所庁舎ホールの2カ所です。

「臨時給付金」関連情報

「住民税非課税世帯等への5万円給付」については、国からの詳細が示され次第、区のホームページなどでお知らせします。

血液・尿検査などで健康チェック 健康増進健診 無料

■期間=4年11月1日~5年1月31日 ■場所=区内指定医療機関 ■対象等=表1 ※職場等で同等の健診の機会がある方などを除く ■内容=特定健診に準じた健診(身体・血圧測定/血液・尿検査など) ■期限=12月23日(金)必着 ■問先=データヘルス推進課 データヘルス推進係 ☎3880-5601

表1 健康増進健診 対象等

対象	申込
5年3/31現在40歳以上で、4年12/1以降に足立区国民健康保険に加入した方	窓口/住所、氏名(フリガナ)、生年月日、電話番号、「健康増進健診」を☎へハガキで送付 ■申・問先=データヘルス推進課 データヘルス推進係 ☎3880-5601
4年12/1以降に後期高齢者医療制度に加入した方	
5年3/31現在40歳以上で、生活保護を受給中の方	電話/窓口 ■申・問先=管轄の足立福祉事務所 各福祉課(表2)
5年3/31現在40歳以上で、中国残留邦人等支援給付を受給中の方	電話/窓口 ■申・問先=高齢福祉課 中国帰国者等支援担当 ☎3880-5204

表2 足立福祉事務所各福祉課一覧

申・問先	電話番号
西部	3897-5013
千住	3888-3142
中部第一	3880-5875
中部第二	3880-5419
東部	3605-7129
北部	5831-5797

最大2万円分もらえる マイナポイント事業のカード申請期限が12月31日(土)まで延長

マイナポイント付与対象となるマイナンバーカード申請期限が12月31日まで延長されました。区では申請サポート窓口を開設しています。

日程	場所
10/11(火)~14(金)	東和・舎人地域学習センター/江南住区センター/エル・ソフィア
10/17(月)~21(金)	新田・竹の塚・中央本町・保塚地域学習センター
10/24(月)~28(金)	江北・佐野・鹿浜地域学習センター/綾瀬住区センター
10/31(月)~11/2(水)・4(金)	伊興・興本・花畑地域学習センター/生涯学習センター(学びピア21内)

■時間=午前9時~午後5時 ※毎週金曜日は3時終了 ■持ち物=マイナンバーカード交付申請書 ■申込=不要 ※当日直接会場へ(混雑時は整理券を配布)

■問先=▶制度…マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178
▶サポート窓口…(区)マイナンバーダイヤル ☎5888-7707

「あだちはじめてえほん」の引き換えはお済みですか

■対象=1歳6カ月児健診受診対象の子どもと保護者 ※健診の通知に引換券を同封 ■内容=5冊の絵本の中から1冊をプレゼント ■引き換え期間=受診指定月から1年間 ※引き換え場所など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■問先=中央図書館 読書活動推進係 ☎5813-3745



郵送申し込み記入例

区
上記マークがある申し込みは、右の例を参照

切手 〒120-8510

足立区役所
〇〇課
〇〇係
(〇〇は申し込み課・係名など)

各記事の情報を区のホームページでご覧になるには検索バーが便利です

トップ画面の検索バーにタイトルなどを入力することで、簡単にアクセスできます。

〇〇〇講座 検索

子育て・教育

医師による

乳児アレルギー予防教室

■日時等=表1 ■対象=アレルギーが心配な1歳未満の子どもの家族など ※保育の申し込み方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。

■申込=電話/窓口

講座「完璧な親なんていない」(6日制)

■日時=11月10日～12月15日の毎週木曜日、午前10時～正午 ■対象=区内在住で1・2歳の子どもを自宅で育てている保護者 ※過去に参加した方を除く ■内容=子育て

て中の仲間と交流しながら、自分に合った子育て方法を探す ■定員=6人程度(抽選) ※保育あり(要予約、6カ月～就学前の子ども、6人程度) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請 ■期限=10月21日(金) ■場・申・問先=こども支援センターげんき こども家庭支援課 事業係 ☎3852-2863

養育家庭(里親)体験発表会

■日時=11月19日(土)、午前10時～正午 ■対象=里親制度に関心がある方 ■内容=養育家庭(里親)の制度紹介/里親体験談 ■定員=20人(10月11日から先着順) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請 ■場・申・問先=こども支援センターげんき こども家庭支援課 事業係 ☎3852-2863



10月14日開始 ベビーシッターを利用する方に 利用料の一部を補助

■対象=区内在住で就学前の子どもの保護者 ■補助上限額等=▷午前7時～午後10時…1時間あたり2,500円 ▷午後10時～午前7時…1時間あたり3,500円 ※子ども1人につき年度あたり144時間まで(双子などの多胎児の場合は288時間)。都の認定を受けた事業者と直接契約し、要件を満たすベビーシッターを利用する必要あり ■申込=申請書類を区へ郵送・持参 ※申請書類は子ども施設入園課で

配布するほか、区のホームページからもダウンロード可 ■申・問先=子ども施設入園課 認証・認可外保育係 ☎3880-8013

健康・衛生

HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)予防接種予診票を送付しました

■対象等=▷4月下旬に送付…平成18年4月2日～22年4月1日生まれの女性 ▷8月上旬～10月上旬に送付…平成9年4月2日～18年4月1日生まれの女性で、HPVワクチン接種(計3回)を完了していない方 ※いずれも転入などにより予診票がない方は申請が必要。申請方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。過去に接種済みでも、転入した方には予診票が送付される場合がありますが、規定回数(3回)以上の接種を避けるため、不要な予診票は破棄してください。過去の接種状況は、母子健康手帳などでご確認ください。接種時点で住んでいた自治体または接種した医療機関にお問い合わせください。 ■問先=保健予防係 ☎3880-5892

骨髄等移植ドナーとドナーを雇用する事業主に助成金を交付

■対象等=▷ドナー(骨髄または末梢血幹細胞提供者)(1日2万円)…骨髄または末梢血幹細胞を採取する時点で区内に住居登録があり、(公財)日本骨髄バンクが発行する骨

髄提供の証明書を所持 ▷事業主(独立行政法人などを除く)(1日1万円)…国内に事業所がありドナーを雇用 ※いずれも上限は7日 ■内容=ドナーの負担軽減と、移植・ドナー登録の拡大を推進するため、助成金を交付 ※申し込み方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■問先=衛生管理係 ☎3880-5891

かぼす湯へ行こう

■日程=10月30日(日) ■場所=区内の各銭湯 ■費用=▷就学前の子ども…50円 ▷小学生…100円 ▷65歳以上の方…250円 ▷そのほかの方…500円(通常料金。中学・高校生は300円) ■申込=不要 ※当日、番台かフロントで年齢を告げる。証明書は不要 ■問先=衛生管理係 ☎3880-5891

ぜん息・COPD講演会

■日時=11月30日(水)、午後2時～3時30分 ■場所=シアター1010・10階講義室 ■対象=ぜん息を治療中の方や家族/おおむね60歳以上の方 ■内容=大学病院で呼吸器の病気を専門に研究する医師が最新情報を交え、ぜん息とCOPD(慢性閉塞性肺疾患)について解説 ■定員=15人(10月12日から先着順) ※手話通訳あり(11月9日までに要予約) ■申込=電話/住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、手話通訳希望の有無、「COPD講演会」をファクス ■申・問先=お問い合わせコールあだち(毎日、午前8時～午後8時) ☎3880-0039 ☎3880-0041

ウクライナから避難されてきた方への支援

生活支援一時金 避難民1人につき10万円を支給します。

■問先=(区)地域調整課 多文化共生担当 ☎3880-5177



ワンストップ相談窓口 必要な情報や相談先をご案内します。 ■問先=(都)ウクライナ避難民ワンストップ相談窓口(平日、午前10時～午後4時) ☎6258-1227

受付中 ウクライナ 人道危機 救援金

募金箱での募金 ■設置期間=5年3月31日(金)までの平日、午前8時45分～午後5時 ■設置場所=区役所/区民事務所 ■問先=(区)地域調整課 管理係 ☎3880-5855



表1 医師による乳児アレルギー予防教室 日時等

場・申・問先 (保健センター)	日時	定員 (10/11から先着順)
江北 ☎3896-4004	11/25(金)、午後1時30分～3時30分	12人
千住 ☎3888-4277	12/1(木)、午後1時30分～3時30分	17人
竹の塚* ☎3855-5082	11/14(月)、午後2時～3時30分	15人
東部 ☎3606-4171	10/27(木)、午後1時30分～3時30分	12人

★…食物アレルギー教室を実施



人材募集コーナー

対象や必要資格・免許、募集人数、勤務内容・条件など、くわしくは区のホームページをご覧ください。区のホームページでは、このほかにも募集情報をまとめて掲載しています。 ★…必要資格・免許あり



◆常勤職員

職種	勤務内容(例)	勤務条件	雇用開始日	給与月額(予定)	期限(必着)	申・問先
看護師・Ⅱ類*	区役所、保育園、障がい者福祉施設などにおける看護	平日・1日7時間45分(変則勤務あり)	5年4/1(土)以降	▷短大3卒…22万440円 ▷短大2卒…21万4,200円	11/2(水)	人事課 人事係 ☎3880-5831

◆区立保育園・認定こども園の非常勤職員

職種	勤務内容(例)	勤務条件	雇用開始日	給与月額(予定)	期限(必着)	申・問先
保育(日中保育)*	保育・環境整備	週5日・1日6時間	12/1(木)	18万7,849円	11/2(水)	子ども政策課 保育人事計画担当 ☎3880-8015
保育(朝夕保育)*		週6日・1日4時間(朝および夕方)		16万4,029円		
保育(延長保育)*		週6日・1日4時間(朝または夕方)		15万4,441円		
保育(延長保育)*		週6日・1日4時間		15万7,191円		

10月17日(月)～23日(日)は 薬と健康の週間

薬は病気を治すために使いますが、間違った使い方ではかえって健康を損ないます。薬について気になることはかかりつけの薬剤師・薬局にご相談ください。 ■問先=医薬衛生係 ☎3880-5362

税金・国保・年金

国民健康保険料を年金から引き落とし(特別徴収)

■対象=次のすべてに当てはまる方…世帯主が国民健康保険被保険者/世帯内の国民健康保険加入者が全員65~74歳/年金額が年18万円以上/介護保険料の特別徴収分と合わせた額が、年金額の半分以下/口座振替の手続きをしていない
 ※対象者には、6月に国民健康保険料決定(変更)通知書にてお知らせ済み。日本年金機構から年金振込通知書も送付予定。一部、特別徴収にならない場合あり

◆保険料は口座振替ができます

特別徴収は口座振替に変更することで止めることができます。くわしくはお問い合わせください。

—いずれも—

■問先=(区)国民健康保険課 資格賦課担当 ☎3880-5240

福祉・高齢医療

高齢者体力測定会(11月分)

■日程等=表2 ■対象=区内在住の65歳以上で、要介護・要支援の認定を受けていない方(体力に自信のない方も参加可) ■内容=握力測定や立ち上がりテストなどの結果を踏まえ、専門家が効果的なストレッチの方法をアドバイス ■定員=各20

人(抽選) ■申込=電話 ■申込期間=10月11日~開催日の2週間前 ■申・問先=セントラルスポーツ(株)健康サポート部(区委託事業者)(平日、午前10時~午後5時30分) ☎5543-1888

ストーマケアセミナー「暮らしの中のストーマケア」

■日時=11月12日(土)、午後1時30分~3時30分 ■対象=ストーマ(人工肛門・人工膀胱)造設者や家族、関係機関 ■内容=基本的な知識を中心とした慈英会病院の皮膚・排泄ケア認定看護師による講演 ■定員=30人(10月11日から先着順) ※要約筆記・手話通訳・ヒアリンググループ(難聴用磁気ループ)の貸し出しあり(10月28日までに要予約) ■申込=電話/氏名、電話番号、「ストーマケアセミナー」をファクス ■場・申・問先=障がい福祉センターあしすと 自立生活支援室 ☎5681-0132 FAX5681-0137

高次脳機能障がいセミナー「高次脳機能障がいとともに歩む 失語症ってなに」

■日時=11月19日(土)、午後2時~4時 ■対象=高次脳機能障がい・失語症のある方や家族など ■内容=言語聴覚士 阿部裕実先生が高次脳機能障がいと失語症について分かりやすく説明 ■定員=30人(10月11日から先着順) ※要約筆記・手話通訳あり(10月28日までに要予約) ■申込=電話/氏名、電話・ファクス番号、要約筆記などの希望の有無、「高次

脳セミナー」をファクス ■申・問先=NPO法人 足立さくら会 ☎5888-7669 FAX5888-7669 ■場・問先=障がい福祉センターあしすと 社会リハビリテーション室 ☎5681-0131 FAX5681-0138

仕事・産業

セミナー「作品や製品を守りブランド化していくための商標とブランディング」

■日時=11月24日(木)、午後2時~4時30分 ■対象=区内事業者/区内で副業をしている方/区内で起業・副業を検討している方/区内在住の方 ■内容=商標の基本的な情報や登録方法、ネーミングからブランディングを構築していく方法などを弁理士が紹介 ■定員=25人(10月11日から先着順) ■申込=電話/窓口/チラシ裏面の申込書をファクス ※チラシはあだち産業センター、企業経

営支援課で配布するほか、区のホームページからもダウンロード可 ■場・申・問先=あだち産業センター ☎3870-1221 FAX3882-0886

区役所1階ショーケース展示の出展者募集(区内産業製品)

■期間=4年12月1日~5年3月31日 ■場所=区役所1階区民ロビー ■対象=区内に工場・事業所がある企業または団体 ■展示品=自社で製造または開発した製品 ※食品・生物は不可(缶詰を除く) ■展示スペース等=幅80cm×奥行35cm×高さ35cm以内 ※重さ10kg以下 ■定員=6団体(抽選) ■申込=申込書を区へ郵送・ファクス ※申込書は産業振興課で配布するほか、区のホームページからもダウンロード可 ■期限=11月11日(金)必着 ■申・問先=産業振興課 ものづくり振興係 ☎3880-5869 FAX3880-5605

12面に続きます

表2 高齢者体力測定会(11月分) 日程等

場所	日程	時間
アリオ西新井・1階インフォメーション前特設コーナー(西新井栄町1-20-1)	17(木)	午前10時30分~11時30分 / 11時30分~午後0時30分
興本地域学習センター	8(火)	午前9時30分~10時30分 / 10時30分~11時30分
千住西複合施設(千住仲居町10-10)	16(水)	午後1時30分~2時30分 / 2時45分~3時45分
総合スポーツセンター	1(火)	午後0時45分~1時35分 / 1時35分~2時25分
中央本町地域学習センター	25(金)	
東地域学習センター	10(木)	午後1時~2時 / 2時~3時
トヨタモビリティ東京 足立保木間店(保木間3-1-4)	24(木)	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS SDGs より良い世界をめざして

SDGs [Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)] は、2030年の世界をより良いものにするために、国連加盟国193カ国が掲げている取り組みです。

Vol.18 公益信託あだちまちづくりトラス

問先 まちづくり課 管理調整係 ☎3880-5915
 報道広報課 広報係 ☎3880-5815

「公益信託あだちまちづくりトラス」は、助成金の支給を通して、ハードからソフトまで様々なまちづくり活動を支援しています。今号では、「住み続けられるまちづくりを」に関連し、助成金を活用して都市景観を整備した団体の事例を紹介します。



◆10万円~300万円を助成

助成コースにより、助成回数・限度額が異なります。助成を受けるにはいずれのコースも、運営委員会の審査、活動後の成果報告書などの提出が必要です。

◆ハードからソフトまで、

まちを良くするための様々な活動が対象

- まちづくりに関する調査・研究・活動
 - 防犯・防災に関するワークショップ
 - 空き家利活用のイベント開催 など
- 公園・道路などの公共施設での都市景観の整備
 - 花や樹木を植えることによる美化活動
 - 記念碑の設置 など
- 公開性の高い民地での都市景観の整備
 - マンションなどの自主管理歩道の整備
 - マンション等の公開空地の桜などの植栽・花壇整備 など

5年4月から開始する活動の申請を受け付け

■募集期間=11月18日~12月20日 ■対象=区内に活動拠点があり、まちづくり活動を行う個人・団体 ■事前相談期間=10月20日~11月18日 ※要電話予約。くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■申・問先=まちづくり課 管理調整係 ☎3880-5915



事例紹介 フラッツ北千住 大規模修繕委員会

委員長 薄 克典さん(左) 副委員長 安成 純一さん(右)

マンションを修繕してから約10年が経ち、色々なところが老朽化してきていました。そこでこの助成を活用して、マンションの敷地にある、住民以外も通ることができる自主管理歩道を補修しました。駐車場とつながっており車の通行が多いので、車の轍がで、かなりガタガタしている状態でした。工事が終わると、「きれいになった」「つまずく心配がなくなった」といった声を住民からいただきました。住民以外でも利用できる場所であるという条件はあるものの、こういったマンションの修繕にも助成金が出るとは思っていなかったの、とても助かりました。



補修された歩道。段差などが無くなるように整備を行った



対談 「琳派の花園 あだち」記念対談

区制80周年を契機に本格化した区の文化遺産調査。この10年間の調査で、足立の地は多くの美術作品を伝える「美と知性の宝庫」であることが明らかになりました。そして今年、区制90周年記念事業として、文化遺産調査の集大成となる特別展「琳派の花園 あだち」を開催。千住・足立の琳派作品にスポットを当てて展示します。今回の特別展を記念し、武蔵野美術大学 玉蟲教授と近藤区長が対談を行いました。**【問先】** 郷土博物館 ☎3620-9393

琳派の「美」、谷派の「知性」。双璧をなす足立の文化財。その多彩な魅力から見えてきた「人々の暮らし」。



※掛け軸：秋草図 村越 向栄 (解説は9面参照)

武蔵野美術大学 教授

たまむし きとこ 玉蟲 敏子

区長

こんどう 近藤 やよい

「美と知性の宝庫 足立」 その名にふさわしい多彩な魅力

【近藤区長】足立区の文化遺産調査は今から10年前の区制80周年を契機に本格化し、この秋には集大成の特別企画展「琳派の花園 あだち」を開催するに至りました。今日は、これまで区の調査に多大なご協力をいただいた武蔵野美術大学 玉蟲教授をお迎えし、調査の意義や成果をお尋ねしてみたいと思います。

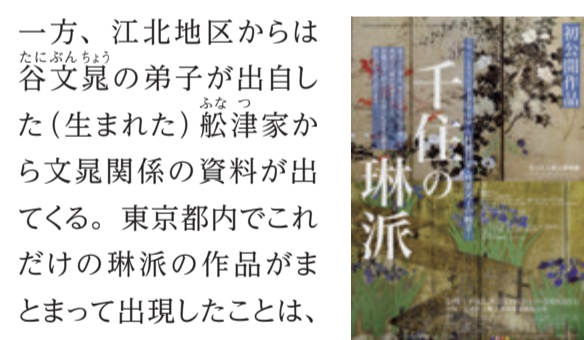
【玉蟲教授】こちらに関わらせていただいたのは、2010年ごろからで、「千住の琳派」展(2010年度)がきっかけでした。普通にイメージする「千住」と、「琳派」とのギャップ感。「何だろう」と思ったところからのスタートだったのです。

そして名家から次々に色々な品物が出てきます。ご協力いただける名家の数もどんどん増えていきました。そこから、ある特徴があることに気づきました。まずは、千住の旧街道沿いの商人層から琳派関係のものが出てくる。



武蔵野美術大学 玉蟲 敏子 教授

PROFILE
日本美術史の研究者として特に「琳派」を対象とした多くの著作を持つ。著作の一つ「俵屋宗達 金銀の(かざり)の系譜」が、2012年度に芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。学術分野における業績が認められ、2018年に紫綬褒章を受章。区が行っている文化遺産調査の資料研究にも携わる。



「千住の琳派 -村越其栄・向栄父子の画業-」(2010年度開催)

一方、江北地区からは谷文晁の弟子が出自した(生まれた)船津家から文晁関係の資料が出てくる。東京都内でこれだけの琳派の作品がまとまって出現したことは、これまで聞いたことがなかったのです。

【近藤区長】2015年度に開催した「美と知性の宝庫 足立」。当初タイトルを担当者から聞いたときはさすがに「少々強すぎるのでは」と疑問を投げかけましたが、先生が太鼓判を押してくださっていると聞き、「それならば」となった経緯があります。

【玉蟲教授】誰もが知らなかったような新発見が続くわけですよ。その量からして「宝庫」という言葉がふさわしく感じられましたし、琳派の華やかさから「美」、谷文晁の一門(中国の漢文で書かれた書物)の教養のある文人(書画や文芸に高い教養をもち、俳諧や漢詩などの技芸に精通した人)ですから、硬派な「知性」をイメージしました。両方相まっての相乗効果というのでしょうか、かなり単純化した言い方で恐縮ですが、それが足立の文化財の多彩な魅力を作り出しているように思います。

18世紀から19世紀にかけて、千住の商業地域の人たちと農村部の人たちが交流しなが

ら、掛け軸や屏風を楽しむといった豊かな暮らしがあったことが分かってきたのです。晴れの日のお祝い事に出してお客様をもてなす、そのような美的な生活が根付いていたと思います。

人々の「暮らし」を映し出す 足立区の文化遺産

【近藤区長】足立の文化遺産はその来歴、どのように使われたのかが分かることが、特徴と聞きました。

【玉蟲教授】琳派、琳派というけれど、実際には具体的な作品が生まれてくる背景や現場はよく分からなくて、作品だけが残っているケースが多いのです。ところが足立区の場合は、それぞれの掛け物や屏風絵などの注文主やそのお宅の暮らしぶりまで分かっている。つまり、学術的にいうと、作品をめぐる社会的、歴史的存在まで分かってしまうのです。このような事例に出会うことができ



「美と知性の宝庫 足立 -酒井抱一・谷文晁とその弟子たち-」(2015年度開催)

て、最近では地域に即して美術史の流れを捉え直す、地域美術史という考えにまでたどり着きました。

日本人は生活のなかにある日常的なものを美術品だとは思っていません。美術というと、ギャラリーや美術館に行か

ないと見られないものだと思います。神聖に飾って拝むような、ね。ところが、調査で明らかになってきたのですが、当時の足立では「うちにもこういうものを描いてほしい」というふうに注文が広がり、絵師と発注者の交流によって、絵画が作られていく日常が根付いていたのです。そのことが具体的に分かることが足立の魅力なのです！

奇跡的に継承されてきた文化遺産 それは、観た人を幸せにするくらい価値のあるもの

【近藤区長】(第二次世界大戦時では)千住にも決して空襲がなかったわけではありませんから、「宝庫」と言えるだけの文化遺産が残っていたのは奇跡的なことだと思うのですが。

【玉蟲教授】千住が空襲で焼かれた直後の写真を拝見しましたが、2つのお蔵だけが残っていました。商家の造りですから街道に面したところは店舗で、お蔵は奥の方にあります。道に沿った方は焼けてしまったけれど、お蔵だけは残ったのです。そして、名家ではただ単に代々お蔵にお宝を仕舞い込んでいたのではなく、季節ごとに風通しや点検を行って、継承してこられました。そうしてきたからこそ、そんな



「空襲直後の千住の写真」(千住南部の焼失を免れた蔵 若田氏提供)

に傷むことは無く、今日こうして見せていただくことができるのです。本当にすごいことです。

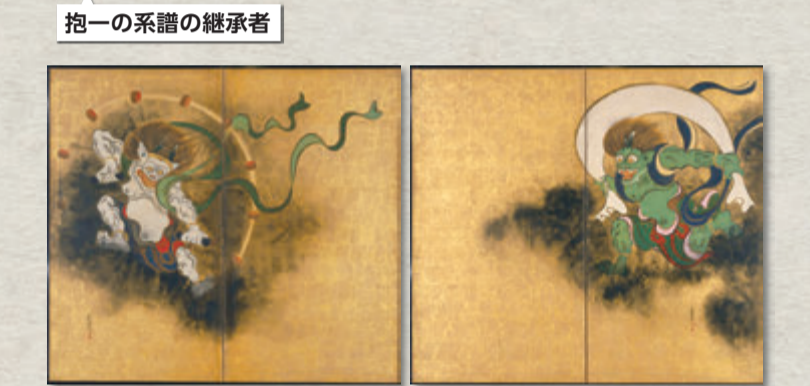
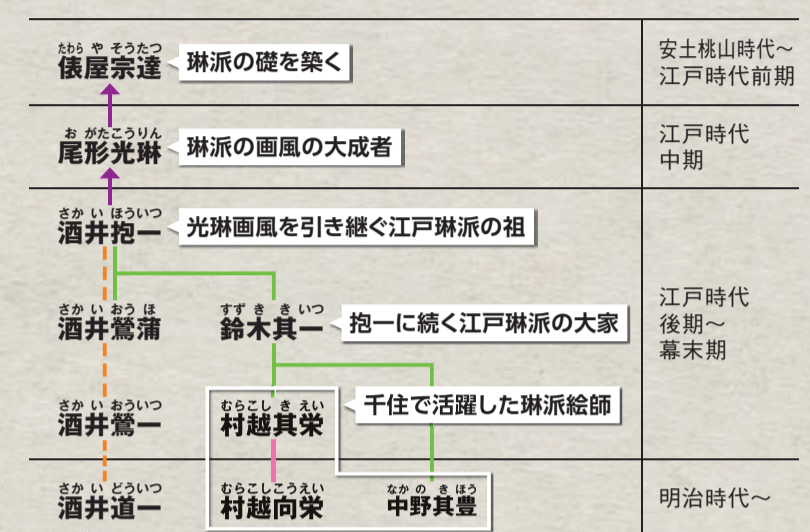
【近藤区長】貴重な文化財を無償で区に託していただける方が大変多いわけです。非常にありがたいことですが、手前味噌ではありますが、博物館の職員がお付き合いをする中で、信頼を得てきたことが大きいと思うのです。

【玉蟲教授】区としては当たり前のことをやっているだけかもしれませんが、それぞれのお家からすれば、とても大事に扱ってもらえるという、堅固な信頼関係が出来上がってきているのではないのでしょうか。継承されてきたものが、観た人を幸せにするくらいに価値のあるものであることをそれぞれのお家で再認識されているのではないのでしょうか。

【近藤区長】全国にもあまり類を見ない規模感の「美」や「知性」をぜひとも区民の皆様にも知っていただきたいですし、足立区にはそのような文化的なバックグラウンドが存在した事実をもっとPRしていかなくてはなりません。

【玉蟲教授】最近の傾向として、区外の美術館や博物館からも出品依頼が来ているそうですね。例えばサントリー美術館などから。区の文化遺産調査が全国レベルで認知され始めている。それが足立にまたリターンして、区民にとっても誇らしいという気持ちが育っていったらうれいではないでしょうか。

琳派の系譜



▲関屋図屏風(重要文化財) 俵屋宗達 筆・烏丸光広 賛 ▲風雷神神図屏風(重要文化財) 尾形光琳 筆

出典：東京国立博物館 研究情報アーカイブズ (<https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/show/C0050641> <https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/show/C0050640> <https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/show/C0050639> <https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/show/C0020150> <https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/show/C0020149>)

「名家」が守り、継承してきた文化財

名倉家は、「骨つぎの名倉」として約250年続く整形外科の家です。歴代当家が琳派絵師の鈴木其一から文豪の森鷗外まで数々の文化人と親しく交流してきたことが所蔵資料からも明らかで、作品群が江戸時代の屋敷とともに伝わりました。

人々が集い、交流が生まれた千住

終戦後、そのままになっていた書画の整理をするにあたり、博物館の方にご相談したところ、ご親切に対応していただきまして、長年眠っていた諸々の書画が生きかえり、皆様のお目にふれる様になりましたこと、感謝しております。

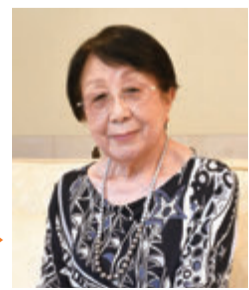
千住の町や当家が文化の交流の場となったこと、伝えられた琳派の美術品や様々な資料が、そのことを物語る大切な遺産と伺いました。遺産を失うことなく文化や美術のことが分かって本当に良かったと思っています。

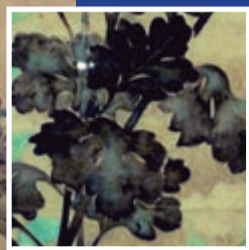
大切に継承されていくことを願って

しかし、こうした伝統を語るゆかりの品々が散逸することが多いと聞いています。

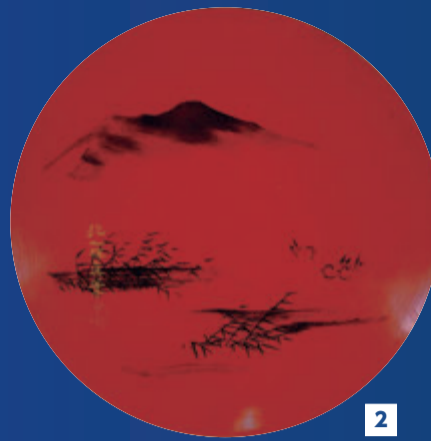
この度の展覧会のことを伺い、千住、足立の美術品が散逸せずに本当に良かったと、心から思いました。これからの文化の遺産が将来にわたって伝えられることを願っております。

名倉家7代目 名倉 静様





1



2

【秋草図屏風】
村越 其栄 1

千住河原町稲荷神社蔵 江戸時代後期
日向突 朝顔、梅鉢草など、秋の草花が描かれている。繊細な花や葉の描き込みは琳派の技法を踏襲しているが、自然の野に放り出されたような趣は、新たな表現様式の展開や広がりを感じさせる。

技法解説 「たらし込み」

水分を多く含んだ墨や絵の具を塗った上に、濃さの違う墨や、違う色の絵の具を垂らすことで生じる「にじみ」を独特な模様として利用する技法。琳派の絵師たちが好んで用いた。

筑波山に都鳥墨切
酒井抱一 下絵
原羊遊斎 蒔絵

2

【個人蔵 文化14年(1817年)】
筑波山を背景に、川辺に3羽の都鳥(ユリカモメ)が遊ぶ姿が黒漆で描かれている。都鳥は古くから隅田川を象徴する鳥とされ、隅田川の東に位置する千住にふさわしい題材である。
文化12年(1815年)に多くの文人(書画や文芸に高い教養をもち、俳諧や漢詩などの技法に精通した人)、画家などを招き、千住酒合戦といわれた大酒宴が行われたが、さらにその2年後、千住の源長寺(千住仲町4-1)を会場に、2度目の酒合戦が開かれた。大盃はこのときに使われたもの。



3

八橋図屏風 村越 向栄 3

【個人蔵(郷土博物館寄託) 明治時代】
「燕子花」や、その中を渡る「八橋」という画題は、琳派の絵師たちに描き継がれた代表的な画題の一つ。尾形光琳の国宝「燕子花図屏風」をはじめ、酒井抱一もそれを継承しているが、光琳「抱一」が金を背景に描いてきたのに対して、向栄は銀を背景として、独自の「燕子花図」を作りあげた。



4

白菊図屏風 村越 向栄 4

【個人蔵 明治時代】
まばゆい金箔地を背景に、左下から伸び左右に開いた茎の先に満開の白菊を咲かせている。この作品は、江戸時代から千住で薬問屋を営み、向栄と交流のあった旧家に伝来したもの。茶会で用いる屏風として制作されたものとみられ、千住の人々が向栄の作品を普段の暮らしのなかで用いていたことが分かる。

技法解説 「金泥による葉脈」

琳派の装飾性を踏襲し、金箔を背景に白菊が咲く様が描かれ、葉の表面を走る葉脈も、金の絵の具「金泥」で表現する手法が使われている。



4

琳派の花園 あだち

区制
90周年記念
文化遺産調査
特別展

19世紀はじめ、多くの絵師・文人たちが足立に集った。この場所から生まれ、現代に伝えられてきた数々の美術作品がある。見るものを惹きつけてやまない色彩、気品ある構成、繊細で美しい装飾。それらは幾年の時を経て「琳派の花園 あだち」で、今、再び咲き誇る。

期間 10月9日～12月11日(月曜日休館。祝日・休日の場合は開館し翌日休館)
場所 郷土博物館 ☎3620-9393
開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

入館料 200円(高校生以上) ※団体(20人以上)は100円/70歳以上の方、中学生以下の方は無料、障害者手帳保持者と介助者1人は無料
アクセス 亀有駅北口から東武バス(八潮駅南口行き)に乗り、「足立郷土博物館」下車徒歩1分など

【バーチャルミュージアム】 スマートフォンなどで、本特別展の展示作品の一部をご覧いただけます。展示会場を実際に歩いて鑑賞しているようなバーチャル体験をお楽しみください。

【音声ガイド】 本特別展の展示作品の中から、15点の解説を音声で行っています。スマートフォンなどでご利用ください。



【月次景物図】 村越 向栄 8

【郷土博物館蔵 明治時代】
1月～12月までの月々を表す花鳥・風景を「幅すつ」、計12幅に描いた作品。この作品は「まくり」という、掛け軸に仕立てる前の絵絹のままの形で、千住の接骨医名倉家に伝来。名倉家と向栄が直接やりとりした姿がうかがえる。一度に見られる六曲一双の屏風にしたり、床の間でひと月ずつ掛け替える掛け軸にしたりと、その仕立て方は注文主の好みに委ねられた。

技法解説 「新しい構成」
古くから行われてきた「四季を一つの画面の中に描く手法」にひと工夫を加え、各月を象徴する草花や鳥を12カ月分、12図のセットで構成。この手法は、江戸琳派の祖、酒井抱一が広めた。向栄は、この手法を踏まえつつ、そこに日光の裏見の滝(八月)や京都府東福寺の通天橋(九月)などの名所の風景も織り込んで、新たな構成を生み出すことを試みた。

【月に夜桜図】 鈴木 其一 9

【個人蔵(郷土博物館寄託) 天保3年(1832年)】
赤々と茂る紅葉の下、「頭の牡鹿が、雌鹿を探す」つま恋一の鳴き声をあげる姿。銀箔地を背景に、紅葉は赤と金を用いて色やかに描き、鹿の後ろに流れる群青色の流水には、金3色を使った「たらし込み」で複雑な模様が表示されている。この作品は、江戸時代より千住で接骨医を営んだ名倉家に伝来したもの。

技法解説 「装飾的な美」
紅葉の木の幹には、墨と緑(青(緑)の絵の具)そして金の3色を使った「たらし込み」で複雑な模様が表示されている。また、紅葉の葉はすべてが表面を向く図様で描かれており、絵としての装飾的な美しさが強調されている。



月に秋草図屏風 酒井抱一 5

【郷土博物館蔵 明治時代】
膝丈ほどの枕屏風(枕元に立てて目隠しや風よけに用いられる)に、川面に映る満月と、秋の花々を描いた作品。背景の銀箔地は月光を表し、川面にたゆたう満月とあわせて、静謐な夜の情景を演出している。

技法解説 「銀の世界」
絢爛たる「金」と共に、琳派の絵師がよく用いたのが、渋みのある輝きを放つ「銀」。銀は、しばしば夜の月明りを表現するものとして使われた。岸辺に沿って、銀で表現された川面に映る月が描かれている。



紅葉鹿図屏風 村越 其栄 7

【個人蔵(郷土博物館寄託) 江戸時代後期】
秋草として、群青色の朝顔を描く例は、酒井抱一や鈴木其一の作品にも見られ、葉に施された「たらし込み」の「にじみ」・「金泥」で引かれた葉脈、輪郭線を描かず、ものの形を色彩で表現する手法など、琳派の特徴がよく表れている。



秋草図 村越 向栄 6

【郷土博物館蔵 明治時代】

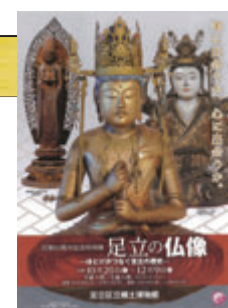


▲釈迦如来立像(清凉寺式) [郷土博物館蔵 江戸時代]

2012年度

【足立の仏像 —ほとけがつなく足立の歴史—】

区制80周年のこの年、文化遺産調査の成果を示す1回目の展覧会「足立の仏像」が開催された。区に現存する仏像の多くは江戸期のもの。江戸は火災や水害に何度も見舞われ、寺院も被害を受けたが、寺院と地域の人々によって仏像は守り伝えられた。本展覧会では、平安、鎌倉にさかのぼる古仏や近代の秀作など約35点を展示。仏像の美しさとともに地域の歴史を垣間見ることができた。



2013年度

【大千住展 —町の繁栄と祝祭—】

明治から昭和初期にかけて、現在の足立区千住から荒川区南千住までの地域は「大千住」と呼ばれていた。祭りで用いる装飾品や美術作品を収集・披露し、まち全体が美術館のようだったという。本展覧会では、今なお伝えられる華やかな時代の美術工芸品などを紹介した。



▲群鶴図屏風(右隻) 狩野 寿信 [個人蔵 明治時代]

2015年度

【美と知性の宝庫 足立 —酒井抱一・谷文晁とその弟子たち—】



江戸時代、数多くの商家が建ち並ぶ商の都・千住は、あまたの文人(書画や文芸に高い教養をもち、俳諧や漢詩などの技芸に精通した人)たちが訪れるまちでもあった。旦那衆と呼ばれる当時の有力者たちと文人の間で盛んに交流が行われ、千住には美術や文化を尊ぶ気風があふれていた。その交流のつながりは弟子の代まで続き、「谷派」の船津文瀾や「千住の琳派」の村越其栄も交流を深めており、区内で豊かな文化・芸術が開花したことが判明した。



▲小督局・源仲国図 鈴木 其一 画/東耕舎 米貞・関屋 里元 歌 [個人蔵(郷土博物館寄託) 天保2年(1831年)以前]

10年 のあゆみ 文化遺産調査

問先 郷土博物館 ☎3620-9393

2018年度

【大千住 美の系譜 —酒井抱一から岡倉天心まで—】

接骨の名医として知られ、江戸時代から現在まで続く名倉家。明治の当主・名倉彌一氏は、琳派絵師・村越向榮などに慕われ、多くの美術資料が名倉家に集まった。東京都心の名家が所蔵していた文化遺産の多くは、震災や戦争、世代交代により消滅・散逸していったなか、千住のように世紀を越えて美術資料がまとまって現存するのは全国的に見ても稀。



▲吉野山桜電田川紅葉図屏風 建部 兼光 [郷土博物館蔵 江戸時代後期]



▲歌舞妓十八番のうち 勧進帳 豊原 国周 [郷土博物館蔵 明治12年(1879年)]

2019年度

【初顔見世の役者絵】

接骨の名医名倉家には、歌舞伎役者や力士なども患者として訪れていた。また、九代目市川團十郎をはじめ多くの役者と親交があり、彼らとの交流がうかがえる「浮世絵」が数多く伝来している。本浮世絵展では、名倉家から寄贈された作品のうち「役者絵」にスポットを当てて紹介した。



▲「和漢流書図」より 鈴木 鸞湖 [個人蔵 江戸時代後期]

2020年度

【名家のかがやき —近郊郷土の美と文芸—】

本特別展では、区内の名家である「石出家」「日比谷家」から新たに確認された希少な美術品や歴史資料を中心に展示。貴重な美術品であっても作者や作品の名前がまだあまり知られていないため表に出てこないことも多いなか、地域に根差した郷土博物館が、名家によって伝えられた美術品などを丁寧に調査してきた結果の集大成といえる展覧会となった。

鉄黒漆塗龜甲鉄繫 豊 嗣貞足 明珍 宗親 [個人蔵 江戸時代中後期]



郷土博物館リニューアルに伴う休館 令和5年1月~7年3月(予定)

より多くの美術作品をご覧いただけるようリニューアルします。再開後は、企画展なども開催しますのでお楽しみに! 今後も文化遺産調査を実施し、足立区の多彩な魅力を発見していきます。

文化遺産調査は、区公式Twitter連載マンガ「ビビビ美アダチ」でも分かりやすく紹介しています。ぜひご覧ください!

2021年度

【谷文晁の末裔 二世文一と谷派の絵師たち】

関東文人の総帥と称され、全国各地に膨大な弟子を抱えていた谷文晁。都内の著名な美術館をはじめとして、「文晁」の名を冠した数々の展覧会が開催されるなど、近年その人気は急速に高まっている。その文晁の門下である、上沼田村(現在の江北地区)の豪農「船津文瀾」の子孫の家から膨大な数の資料が確認され、本特別展ではその一部を展示した。武士、町人、豪農などが身分の垣根なく文化・芸術を楽しんだ足立の魅力ある歴史が明らかになった。



▲鷹図 模本 二世 谷文 [個人蔵(郷土博物館寄託) 文政12年(1829年)]



2016年度

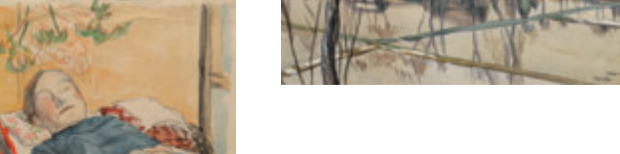
【千ヶ崎梯六 —与謝野晶子を支えた足立の歌人画家—】

昭和23年(1948年)、英語の教師として第十三中学校の教壇に立っていた歌人画家・千ヶ崎梯六。当時の足立区花畑の風景などを描いたほか、与謝野晶子と深い交流があり、晶子の臨終を描いた絵が残されている。様々な新出資料から足立区に縁のある昭和の文人が多数いたことが分かった。

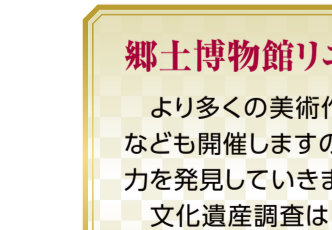


▲絵の才能を生かして千ヶ崎梯六がデザインした第十三中学校の校章。以降、同校のシンボルとして学校を見守り続けている

▲与謝野晶子臨終の像 千ヶ崎 梯六 [個人蔵 昭和17年(1942年)]



▲江村残雪 千ヶ崎 梯六 [個人蔵 昭和29年(1954年)]



5面からの続きです

仕事・産業

あだち若者サポートステーション「ぶらり・あだちサポ」

■日時=11月16日(水)、午後1時30分～2時/2時～2時30分/2時30分～3時 ■対象=就労を考えている15～49歳の方または関係者 ■内容=サポステの事業内容や利用方法などを紹介 ■定員=各3人(10月11日から先着順) ※複数人で参加希望の場合は要相談 ■申込=電話 ■場・申・問先=あだち若者サポートステーション(火～土曜日、午前10時～午後6時) 千住3-6-12 ツオード千住壱番館402 ☎6806-1401 ■問先=(区)就労・雇用支援係 ☎3880-5469

納税通知書等送付用封筒の広告募集

■内容=5年度の特別区民税・都民税や軽自動車税の納税通知書送付用封筒などに掲載する広告 ※内容審査を実施。版下は申込者が作成。規格など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■申込=

広告原稿、申込書を区へ郵送・持参 ※申込書は課税課で配布するほか、区のホームページからもダウンロード可 ■申込期間=10月11日～31日必着 ■申・問先=課税課 庶務係 ☎3880-5847

SDGs推進にかかる綾瀬駅西口高架下空き店舗運営業務委託事業者の提案書募集(公募型プロポーザル)

■委託期間=5年4月1日～10年3月31日 ■事業内容=綾瀬駅西口高架下空き店舗を賑わい創出の拠点として再生 ■説明書配布期限=10月21日(金)、午後5時 ※SDGs未来都市推進担当課で配布 ■申込=必要書類を持参 ※くわしくは説明書を参照 ■申込期限=10月24日(月)、正午 ■申・問先=SDGs未来都市推進担当課 SDGs未来都市推進担当 ☎3880-5070

子育てサロンの業務委託事業者の募集(プロポーザル)

■募集施設=上沼田(江北4-17-20-101)/関原(関原2-10-10)/千住大橋(千住橋戸町1-13)/東保木間(東保木間2-27-1) ■委託期間=5年4月1日～6年3月31日 ※履行内容が良好の場合、4回まで更新可 ■説明書配布期間=10月11日～

21日 ※住区推進課で配布 ■申込=必要書類を持参 ※くわしくは説明書を参照 ■申込期限=10月24日(月)、午後3時 ■申・問先=住区推進課 事業担当 ☎3880-5729

小・中学校用務業務委託事業者の提案書募集(公募型プロポーザル)

■委託期間=5年2月1日～6年3月31日 ※履行内容が良好の場合、2回まで更新可 ■事業内容=学校施設の環境整備・管理・修繕/校務・庶務 など ■説明書配布期限=10月14日(金)、午後5時 ※学校支援課で配布 ■申込=必要書類を持参 ※くわしくは説明書を参照 ■申込期限=10月17日(月)、正午 ■申・問先=学校支援課 学校経理係 ☎3880-5483

公募・ボランティア

紙人形劇ボランティア養成講座

■日程等=▷竹の塚地域学習センター…11月9日(水) ▷東京芸術センター・9階会議室…15日(火) ■時間=午前10時～正午 ■対象=16歳以上の方 ■内容=紙人形劇の基本と演技方をプロの俳優から学ぶ ※受講後、保育園で「防犯」をテーマにした作品を演じる機会あり ■定員=各10人(抽選) ■申込=窓口/区のホームページからオンライン申請 ■申込期間=10月11日～開講日の1週間前 ■申・問先=青少年課 家庭教育係 ☎3880-5273

暮らし・まちづくり

空き家無料相談会

■日時=10月31日(月)～11月2日(水)、午前10時～正午/午後1時～3時 ■場所=区役所 ■内容=所有する空き家の管理や活用方法などを専門家に相談 ■定員=各8組(10月11日から先着順) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請/住

所、氏名(フリガナ)、電話番号、希望日時、「空き家無料相談会」をファクス ■申・問先=空き家担当 ☎3880-5737 ☎3880-5615

10月17日(月)～23日(日)は「行政相談週間」です

道路、河川、年金などの国の行政全般に関する意見や苦情、要望などの相談に行政相談委員★が応じますのでご利用ください。 ★…行政と住民とのパイプ役として総務大臣から委嘱を受けた有識者

◆定例の行政相談(予約制)

■日時=毎月第3金曜日、午後1時～4時 ■場所=区役所 ■申込=電話/窓口 ■申・問先=区民の声相談課 相談係 ☎3880-5359

◆電話による行政相談(行政苦情110番)

■問先=総務省行政相談センター きくみみ東京「行政苦情110番」(平日、午前8時30分～午後5時) ☎0570-090110 ☎5331-1761 (IP電話の方) ☎03-3363-1100

足立区総合防災訓練は規模・内容を縮小して開催します

今年度の「足立区総合防災訓練」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訓練規模・内容を変更・縮小して10月下旬に開催します。くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■問先=災害対策係 ☎3880-5836

都市計画原案のお知らせ・公聴会の開催

■内容=5地区の地区計画の変更(足立北部地域舎人・古千谷本町地区/千住三丁目地区/千住仲町地区/竹ノ塚駅中央地区/六町地区) ■縦覧期間=10月14日～28日 ■意見書提出・公述申出期間=10月14日～11月4日 ■公聴会日時=12月9日(金)、午後3時開始 ※公述申出がない場合は中止。公述申出の方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■公聴会場所=区役所 ■縦覧・意見書提出・公述申出先・問先=都市建設課 都市計画係 ※区のホームページでも閲覧可 ☎3880-5280

10月11日～20日は全国地域安全運動強化月間

ながら見守りで安全・安心なまちづくり (登録者数 2,800人突破!)

▲防犯まちづくりキャラクター フク防

区では、散歩やジョギング、仕事の合間など、日常生活を送りながら周囲に目を向ける「ながら見守り」に力を入れています。あなたも一緒に地域を見守る仲間になりませんか?

登録方法 ●電話 ●窓口 ●区のホームページからオンライン申請 ■申・問先=危機管理課 防犯まちづくり係 ☎3880-5435

新規登録者にプレゼント!
お揃いのフク防グッズで「見せる防犯」 (2つ選べる!)

お揃いのグッズを身につけて活動し、「見守りの目」があることを見せることで、犯罪抑止効果が期待できます。

トートバッグ	ネックストラップ	バンドナ	自転車のご用反射プレート	反射キーホルダー

お仕事しながら見守り活動中!
(株)リアンクリエイト 根岸さん

訪問看護をしながら見守りを行っています。グッズを身につけることで意識が変わり、人やまちの変化によく気づくようになりました。「困っている人に手を差し伸べられるひと」が増えることで、より安全・安心なまちになると思います。一緒に地域を見守りましょう!

▲ネックストラップを斜めがけに身につけて、ながら見守り中の根岸さん(1番左)

至急ご返却ください!!

10月は図書館マナーUP月間です

年間約1,200冊(約160万円分)の本が返却されていません!

借りた本やCD・DVDを破損してしまったり、なくしてしまったりした場合は、すぐにご連絡ください。

■問先=中央図書館 ☎5813-3740

開館時間内に返しに行けないときは、図書館など、区内20カ所に設置しているブックポスト(本の返却ポスト)を利用してね!

※各施設の閉館時間やブックポストの利用時間など、くわしくは区のホームページをご覧ください。

不燃化特区 助成制度

■助成内容等=▷不燃化特区(西新井駅西口周辺地区、足立区中南部一帯地区)で老朽建築物を解体する方…解体費の一部を助成(最大210万円)▷防災街区整備地区計画内で古い建築物を不燃建築物に建て替える方…上記解体費助成のほか、設計・監理費の一部を助成(最大70万円)
 ◆解体・建て替え相談会(第2弾)
 ■日時等=表1 ※1組30分程度。30

分単位で予約可 ■内容=不燃化特区区域内の解体・建て替え助成などに関する相談会 ■定員=各8組(10月11日から先着順) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請/氏名(フリガナ)、相談物件の所在、電話・ファクス番号、希望日時、「解体・建て替え相談会」をファクス

—いずれも—
 ■申・問先=不燃化推進係
 ☎3880-6269 FAX3880-5615

ご存じですか 検察審査会制度

検察審査会は、18歳以上で選挙権を有する国民の中から無作為に選ばれた11人の検察審査員(任期6カ月)で構成され、事件が不起訴になったことが適切であったかを審査します。くわしくは裁判所ホームページ「検察審査会」(https://www.courts.go.jp/kensin/)をご覧ください。 ■問先=選挙係
 ☎3880-5531

10月28日(金) ■申・問先=SDGs未来都市推進担当 ☎3880-5070

11月ごろ裁判員候補者を選定

裁判員候補者は、18歳以上で選挙権を有する国民の中から無作為に選ばれます。選ばれた方には、11月ごろ東京地方裁判所から通知があります。くわしくは裁判所ホームページ「裁判員制度」(https://www.saibanin.courts.go.jp/)をご覧ください。 ■問先=選挙係
 ☎3880-5531

女子サッカー 東京ヴェルディ Presents 足立区民観戦デー

日テレ・ベレーザ VS 浦和レッズレディース

10/30(日)、午後2時開始

場所 味の素フィールド西が丘(北区西が丘3-15-1)
 定員 各250人(10月11日、正午から先着順)

区と東京ヴェルディは「障がい者スポーツを中心とした運動・スポーツに関して連携・協力する基本協定」を結び、スペシャルライフコートで障がい者向けの運動プログラムなどを実施しています。今回、東京ヴェルディの女子サッカーチーム「日テレ・ベレーザ」の試合で、区民向け招待・優待企画を実施します。

◆無料招待
 ■対象=区内在住・在勤・在学の小学生~22歳の方/65歳以上の方
 ◆区民優待
 ■対象=区内在住・在勤・在学の23~64歳の方 ■費用=1,000円
 —いずれも—
 ※別途、発券手数料・システム利用料(220円/枚)がかかります。申し込み方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。

■問先=(区)スポーツ振興課 振興係 ☎3880-5826

SDGs推進にかかる「(仮称)アヤセ未来会議」の参加者募集(5日制)

■日時=11月12日・26日、12月17日、5年1月28日、2月25日、いずれも土曜日、午後1時30分~4時
 ■対象=綾瀬地区での新しい地域活動を考えたい方 ■内容=「まちでやりたいこと」の実現に向けて話し合い、実践するワークショップ ■定員=20人(選考) ■申込=区のホームページからオンライン申請 ■期限=

くらしフェスタ(消費生活展)パネル展示

■期間=10月19日(水)、正午~25日(火)、午後3時 ■場所=エル・ソフィア ■内容=地球にとってやさしい消費/くらしに役立つ情報/消費者団体の活動紹介/クイズラリー(参加者特典あり) ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■問先=消費者センター ☎3880-5385

14面に続きます

表1 解体・建て替え相談会(第2弾) 日時等

場所	日時
梅田住区センター	11/5(土)、午前10時~正午
興本住区センター	11/11(金)、午後6時30分~8時30分
愛恵まちづくり記念館(関原の森内)	11/19(土)、午前10時~正午
西新井栄町住区センター	12/2(金)、午後6時30分~8時30分
五反野コミュニティセンター	12/10(土)、午前10時~正午
千住柳町住区センター	12/16(金)、午後6時30分~8時30分
千住あずま住区センター	5年1/14(土)、午前10時~正午
千住本町住区センター	5年1/20(金)、午後6時30分~8時30分

※施設の使用状況により、日時などが変更になる場合あり



大学連携の催し 学びの秋!

大学連携の問い合わせ先=(区)大学連携担当 ☎3880-5840

東京未来大学 こどもみらい園

◆不登校や発達に関するお悩み相談会
 ■日時=10月22日(土)、11月5日(土)・19日(土)、午前10時~11時30分
 対象=登校などに不安のある小・中学生の保護者
 ◆リトミック体験会&発達相談会
 ■日程=10月22日(土)、11月5日(土)・19日(土) ■時間等=▷発達に課題のある就学前の子ども…午後2時~3時 ▷発達に課題のある小学生…3時~4時
 ◆ソーシャルスキル体験会&発達相談会
 ■日程=10月23日(日)、11月6日(日)・20日(日) ■時間等=▷発達に課題のある就学前の子ども…午前10時30分~11時30分 ▷発達に課題のある小学生…11時30分~午後0時30分
 —いずれも—
 ■内容=専門家による相談会 ■定員=各10人(10月11日から先着順) ■申込=ホームページからオンライン申請 ■場・申・問先=東京未来大学 こどもみらい園(月・火曜日を除く、午前10時~午後6時) 綾瀬2-30-6 ☎5629-3789 🌐https://miraien.tokymirai.ac.jp

帝京科学大学 千住キャンパス大学祭「第12回 桜科祭」

■日時=10月29日(土)、午前9時~午後5時/30日(日)、午前9時~午後3時
 ■内容=「彩」をテーマにした様々な催し(ダンスや演奏などのステージ発表/芸能人LIVE/模擬店など) ※新型コロナウイルス感染症の状況により、開催方法が変更になる場合があります。くわしくはホームページをご覧ください。 ■申込=不要 ※当日直接会場へ(芸能人LIVEは事前予約制) ■場・問先=帝京科学大学 千住キャン

パス本館(平日、午前9時~午後5時) 千住桜木2-2-1 ☎6910-3790 🌐https://oukasai.wixsite.com/oukasai

東京未来大学 堀切キャンパス大学祭「MIRAI FES.2022」

◆子どもから大人まで楽しめる大学祭
 ■日時=10月30日(日)、午前10時~午後4時 ■場所=東京未来大学 堀切キャンパス(千住曙町34-12) ■内容=芸能人企画/企業・地域出展企画など ■申込=不要 ※当日直接会場へ(一部の企画は事前予約制)
 ◆スポーツと表現の祭典
 ■日時=11月1日(火)、午後0時30分~4時30分 ■場所=東京武道館(綾瀬3-20-1) ■内容=学生による競技やパフォーマンスの観覧 ■申込=ホームページからオンライン申請

—いずれも—
 ※くわしくはホームページをご覧ください。 ■申・問先=東京未来大学(平日、午前9時~午後5時) ☎5813-2525 🌐https://www.tokymirai.ac.jp/miraifes/2022/

東京電機大学 東京千住キャンパス大学祭「第11回 旭祭」

■日時=11月5日(土)、午前10時~午後5時/6日(日)、午前10時~午後4時
 ■内容=学術企画/ダンス・音楽演奏などのステージ/声優トークショー/模擬店など ※オンライン実施のイベントあり。くわしくはホームページをご覧ください。 ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■場・問先=東京電機大学 東京千住キャンパス(平日、午前9時~午後5時) 千住旭町5 ☎5284-5340 🌐https://www.sg.dendai.ac.jp/s1j-asahisai/

13面からの続きです

暮らし・まちづくり

雇用・生活・こころと法律の総合相談会

■期間=11月7日(月)~12日(土)、午前10時~午後3時 ※8日(火)・11日(金)は5時終了 ■場所=東京芸術センター・9階会議室 ■内容=仕事が見つからない、働く自信がない、多重債務がある、眠れない、家族のひきこもりなどの悩みに専門相談員が応じる ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■問先=くらしとしごとの相談センター ☎3880-5705

催し物

※先着順で、特に記載がない場合は午前8時30分から受け付け(申し込み不要を除く)

シングルママ・パパ&キッズに贈るクリスマス企画

■日時=11月23日(祝)、午前10時~正午 ■場所=エル・ソフィア ■対象=区内在住・在勤・在学のおおむね5歳~小学2年生と保護者(ひとり親) ■内容=子どもはクラフトバンド(牛乳パックや古紙を再生した手芸用の紙ひも)でクリスマスリースを制作/保護者は別室でプロのスタイ

リストによる洋服のコーディネート
のアドバイス ※プレゼントあり
定員=10組(抽選) ※保育あり(要予約、6カ月~就学前の子ども、5人)
■申込=電話/区のホームページからオンライン申請/住所、氏名(フリガナ)、年代、子どもの氏名(フリガナ)・年齢、保育希望の場合は子どもの氏名(フリガナ)・年齢、電話・ファクス番号、「クリスマス企画」をファクス ■期限=11月8日(火) ■申・問先=男女参画プラザ ☎3880-5222 ☎3880-0133

みどりの学び場「秋冬に行う身近な木の手入れ方法」

■日程等=▷ベルmont公園...12月6日(火)▷生物園・元洲江公園...7日(水) ■時間=午後1時30分~4時30分 ■対象=区内在住の方 ■内容=家で育てている身近な木の手入れ方法の基本講義/公園での剪定などの体験 ■定員=各10人(抽選) ■申込=区のホームページからオンライン申請/住所、氏名(フリガナ)、電話番号、希望日、講座で知りたいこと、「秋冬に行う身近な木の手入れ方法」を区へ往復ハガキで送付 ※返信面にも宛名を記入。1人1回のみ申し込み可 ■期限=11月18日(金)必着 ■申・問先=パークイノベーション推進課 みどり事業係 ☎3880-5919

パソコン講座(11月分)

■日時等=表1 ■場所=あだち産業センターIT支援室 ■申込=電話/ホームページ ※いずれも定員あり(10月11日、午前9時から先着順)。講座内容など、くわしくはホームページをご覧ください。 ■申・問先=ランディック(株) IT事業部(区協働事業者) ☎6802-7829



表1 パソコン講座(11月分) 日時等

コース名	日時	費用(テキスト代など)
1 フォトショップ PhotoshopCCビギナー1日コース	3(祝)、午前10時~午後5時	13,200円
2 エクセル Excel基本1日コース	5(土)、午前10時~午後5時	各 10,230円
3 ワード Word基本1日コース	6(日)、午前10時~午後5時	
4 Excel中級1日コース	12(土)、午前10時~午後5時	13,200円
5 パワーポイント PowerPoint基本1日コース	13(日)、午前10時~午後5時	10,230円
6 HTML5・CSS3の概要とVSコード基本1日コース	19(土)、午前10時~午後5時	13,200円
7 リモート遠隔操作設定(ZOOM編) 午前1日コース	20(日)、午前10時~午後1時	各 6,600円
8 Excelピンポイント「関数」午後1日コース	20(日)、午後2時~5時	
9 ワードプレス WordPress速習作成1日コース	23(祝)、午前10時~午後5時	各 12,100円
10 ゼロから始めるExcelマクロ・VBA 1日コース	26(土)、午前10時~午後5時	
11 小学生向けプログラミング基礎編 午前1日コース ■対象=スクラッチに初めて触る小学1~3年生と保護者	27(日)、午前10時~正午	2,068円
12 楽々・簡単ホームページ作成導入セミナー 1日コース	27(日)、午後1時~3時	無料

L・フェスタ2022あだち

◆イベント

■内容等=▷11月12日(土)女性への暴力防止啓発ダンス「Break the Chain」発表会/子育てサロン「あだちママカフェ」など ▷13日(日)絵本の読み聞かせ/みんなのクラシックコンサート など ※いずれも時間や申し込み方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。

◆展示

■期間=11月7日(月)、午後1時~13日(日)、午後5時 ■内容=男女共同参画パネル展/女性に対する暴力をなくす運動啓発/12日(土)・13日(日)のみ絵手紙・工芸などの作品展示 ■申込=不要 ※当日直接会場へ —いづれも—

■場所=エル・ソフィア ■問先=男女参画プラザ ☎3880-5222

桜花亭「シニアのためのスマホ体験講座」

■日時=10月27日(木)、午後1時30分~3時 ■対象=おおむね40歳以上のガラケー利用者 ■内容=実際にスマートフォンに触れ、基本的な操作を体験できるガラケーユーザーのための講座 ※1人1台ずつ教材用スマートフォンを貸し出し ■定員=20人(抽選) ■申込=住所、氏名(フリガナ)、電話番号、「スマホ体験講座」を往復ハガキで送付 ※返信面にも宛名を記入。1人1回のみ申し込み可 ■期限=10月18

日(火)必着 ■場・申・問先=桜花亭 〒121-0061花畑4-40-1

☎3885-9795

講座「これからのプラスチックごみ問題」どうなるの

■日時=10月23日(日)、午後2時~3時30分 ■場所=生涯学習センター(学びピア21内) ■対象=区内在住・在勤・在学の方 ■内容=花王(株)の取り組みを通じて、プラスチックごみの問題を身近なものとして捉え、自分ができることを考える ■定員=30人(10月12日から先着順) ■申込=電話/窓口/住所、氏名、電話番号、「プラスチックごみ問題」をファクス ※1人1回のみ申し込み可 ■申・問先=あだち再生館(月曜日、祝日休館) ☎3880-9800 ☎3880-9801

10月の休日開庁日

日時 23日(日)(第4日曜日) 午前9時~午後4時

場所 区役所

◆主な業務内容

- 転入・転出や戸籍の届出の受け付け
- 住民票の写しなどの証明書の発行
- 税・各種保険料の納付・相談
- 保育園に関する相談

くわしくはコチラ



★あだち★ エンタメ★イベント

文化のちから体験会「文化の日コンサート 純烈2022」

■日時=11月3日(祝)、午後1時開演 ※0時30分開場 ■場所=シアター1010・11階劇場 ■対象=区内在住・在勤・在学の方 ■内容=NHK紅白歌合戦に連続出場中のムード歌謡グループ「純烈」のコンサートに無料招待 ■定員=700人(抽選) ■申込=代表者の住所・区外在住の方は勤務先または学校名、全員の氏名(フリガナ)・電話番号、参加人数(2人まで)、「文化のちから体験会」を往復ハガキで送付 ※返信面にも宛名を記入。1人1回のみ申し込み可 ■期限=10月23日(日)消印有効 ■申・問先=シアター1010 〒120-0034千住3-92 ☎5244-1011

ブリランテ 冬のコンサート「クラシックの名曲&こころ踊るクリスマス」

■日時=12月11日(日)、午後2時30分開演 ※2時開場 ■場所=西新井文化ホール ■内容=「身近で気軽にクラシック」をモットーに活動する区内演奏家団体「ブリランテ」による、伝統的クリスマス曲からモダンなアレンジまで、心がわくわくする音楽を届けるコンサート ■定員=866人(先着順) ■費用=▷前売り...1,500円 ▷当日...1,800円 ※3歳~高校生は500円。2歳以下の子どもは入場不可。全席指定 ■申込=窓口/ホームページからオンライン申請 ■申先=ギャラクシティ/地域学習センター など ※当日はギャラクシティのみ

◆プレコンサート

■日時=11月23日(祝)、午前11時/午後1時30分 ■場所=ギャラクシティ ■申込=不要 ※当日直接会場へ —いづれも—

■問先=ギャラクシティ ☎5242-8161 @https://galaxcity.jp/

広告

足立区で安心/親切な生命保険プランナーをご紹介します! 株式会社リアディール

<https://hoken-local.net/yt9310> 渋谷区恵比寿 4-20-3 050-3637-9712



あだちの遊び場

防災DAY「参加型避難訓練」

■日時=11月3日(祝)、午前11時～11時45分 ■内容=公園利用時に災害が起こった場合を想定した避難を体験する ※野菜割引券のプレゼントあり ■定員=50人(先着順) ※小学3年生以下の方は保護者の参加が必要 ■申込=不要 ※当日午前9時から会場で受け付け ■場・問先=都市農業公園 ☎3853-4114

**学びピアの縁側
あらかわミニリースづくり**

■日時=11月19日(土)、午後2時～

2時30分/3時～3時30分 ■内容=荒川の自然素材でミニリースを飾りつける ■定員=各10人(抽選) ※就学前の子どもは保護者の参加が必要 ■申込=全員の住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号、希望時間、「あらかわミニリースづくり」を往復ハガキで送付 ※返信面にも宛名を記入。1通で5人まで。1人1回のみ申し込み可 ■期限=11月4日(金)必着 ■場・申・問先=荒川ビジターセンター 〒120-0034千住5-13-5 学びピア21・4階 ☎5813-3753

自然のあそび屋台

■日時=10月30日(日)、11月3日(祝)、午後2時～2時30分 ■内容=「木や草の実さがし」などから好きなプロ

グラムを選んで挑戦 ※雨天時は別のプログラムに変更。就学前の子どもは保護者の参加が必要 ■申込=不要 ※時間内随時受け付け ■場・問先=桑袋ビオトープ公園 ☎3884-1021

あだちから子どもに伝えたいもの 体験教室「こども能楽」(9日制)

■日時=11月6日・13日・27日、12月11日・18日、5年1月8日・22日、いずれも日曜日、午後2時30分～3時30分 ※2月11日(祝)リハーサル、12日(日)発表。時間など、くわしくはホームページをご覧ください。 ■対象=小・中学生 ■内容=日本の古典芸能・能の演目である「老松」の仕舞と謡を能楽師が

ら学び、ホールの舞台上で発表 ■定員=10人(抽選) ■申込=電話 ■期限=10月23日(日) ■場・申・問先=ギャラクシティ ☎5242-8161 🌐https://galaxcity.jp/

秋の金魚すくい

■日時=10月29日(土)・30日(日)、午前10時30分～正午/午後1時30分～3時 ■内容=ワキンやリュウキン、デメキンなど、様々な金魚がすくえる ※すくえなかった方には小赤1匹プレゼント ■定員=各36組(先着順) ※就学前の子どもは保護者同伴 ■費用=1回200円 ※別途入園料が必要 ■申込=不要 ※当日午前9時30分から会場で整理券を配布 ■場・問先=生物園 ☎3884-5577

秋のイベント特集

10/15(土)・16(日) 都市農業公園 秋の収穫祭

■申込=不要 ※当日直接会場へ ■場・問先=都市農業公園 ☎3853-4114



▲脱穀機体験の様子

秋の都市農業公園を満喫できるプログラムがたくさん!

内容	時間	定員
どんぶりクラフト	午前10時～11時/11時30分～午後0時30分/2時～3時	各6組(1組3人) ※小学3年生以下の方は保護者の参加が必要 ■費用=1組200円
ハーブ物販	午前10時～午後4時	※なくなり次第終了
季節の染め物「稲わらで手ぬぐい染め」	午前10時～11時/午後1時～2時/3時～4時	各6人 ■対象=4歳以上の方 ※小学3年生以下の方は1人につき保護者1人の参加が必要 ■費用=800円
足踏み脱穀機体験	午前10時～正午/午後1時～4時	※なくなり次第終了。就学前の子どもは保護者の参加が必要
有機野菜の販売コーナー	午前9時～午後4時	※なくなり次第終了

11/5(土)・6(日) 足立のあらかわ文化祭

荒川今昔写真展
 ■時間=午前10時～午後4時 ■内容=「荒川の昔を伝える会」会員による、昭和から令和の荒川の写真展示・解説 ■申込=不要 ※当日直接会場へ

川のようにえん たからばこづくり(5日(土)のみ実施)
 ■時間=午前10時～11時30分 ■対象=就学前の子どもと保護者 ■内容=好きな植物を集めて、自分だけの宝箱を作る ■定員=15人(抽選) ■申込=全員の住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号、「川のようにえん」を往復ハガキで送付 ※返信面にも宛名を記入。1通で5人まで。1人1回のみ申し込み可 ■期限=10月21日(金)必着 ■申込=荒川ビジターセンター 〒120-0034千住5-13-5 学びピア21・4階

クラフトマルシェ(6日(日)のみ実施)
 ■時間等=▷葉っぱスタンプのマイバッグづくり…午前10時30分～11時/11時30分～正午 ▷剪定枝マグネットづくり…午後2時～2時30分/3時～3時30分 ■内容=荒川の素材を使ったクラフトを楽しむ ■定員=各10人(先着順) ■申込=不要 ▷葉っぱスタンプのマイバッグづくり…当日午前10時から会場で参加証を配布 ▷剪定枝マグネットづくり…当日午後1時から会場で参加証を配布
 —いづれも—
 ※就学前の子どもは保護者同伴 ■場所=生涯学習センター・講堂(学びピア21内) ■問先=荒川ビジターセンター ☎5813-3753

この下は広告スペースです。内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報係へ ☎3880-5815

住まいのお困り事はお任せください
 引越し前後のお片付けもご相談ください
 出張料・査定料・見積料は一切かかりません

- 遺品整理
- 空家整理
- 遺品の買取
- 片付けの手伝い

安心できる遺品整理士が常駐しております
 親切・丁寧なサービスを心がけております

※商品によって傷みが激しい物、古すぎる物、数量によっては出張査定・お買取りが出来ない場合もあります。一度お電話にてご相談をお願い致します

大和堂(だいわどう) ☎03-6338-1887
 ■営業 9時～19時
 ■葛飾区立石 8-55-6 定休日: 毎週水曜
 代表者 高野恵子 東京都公安委員会許可: 307761506596

雨漏り・屋根工事・外壁塗装
 なら真友にお任せください!

累計施工実績 1,500棟
 業界最長保証 15年
 Google 評価 ★5

0円見積もり実施中!
 ☎0120-177-234

ホームページもご覧ください! 葛飾 しんゆう 検索

株式会社真友 〒125-0052 東京都葛飾区柴又 1-37-8

寒くなる前に 健診を受けましょう!

◆10月から「高齢者のインフルエンザ予防接種」が始まりました。
 ◆まだ健診を受けていない方は、早めに受けましょう!

メタボ先生
 令和3年度「特定健診受診勧奨の標語キャンペーン」優秀作品

健康な明日を約束 健診で
 鹿浜菜の花中学校3年 根本 和花

足立区医師会
 〒121-0011 足立区中央本町 3-4-4
 TEL: 03 (3840) 2111 (平日9:00～17:00)

ちょいスポ・ちょいカル・ちょい読み

スポーツ×文化×読書の秋！ 近場でちょっと新しいこと、 始めてみよう！

施設に来た目的と異なる分野に関心を持ち、気軽に挑戦してもらえよう始めたこの事業。4年目の今年は、プログラム数がなんと269種類！ 普段の生活にちょっとだけ「運動・スポーツ」「文化芸術」「読書」を取り入れて、昨日までとは一味違う日常を！ ※感染症対策のうえ実施しています。

問先 文化・読書・スポーツ連携推進担当 ☎3880-8017

開催場所(計15カ所)

生涯学習センター(学びピア2I内)、
地域学習センター(13カ所)、江南
コミュニティ図書館

どんなプログラムがあるか、くわしくは
コチラをチェック！▶



読書のついでにちょっと運動。おはなし会の前後や図書館の中で、簡単なストレッチやエクササイズをします。



鹿浜地域学習センター

抱っこで親子ベビーダンス

赤ちゃんを抱っこしながら、音楽に合わせてダンス！ 保護者の運動不足の解消だけでなく、子どもの寝かしつけにも役立ちます。

保護者同士の交流の場にもなっています。自宅でできる簡単なステップも教えているので、ぜひご参加ください！



〈講師〉
はせがわまさよし
長谷川 政義さん



舎人地域学習センター

ちょいトレ！

図書館の読み語りコーナーで行う、バランスボールなどを使った15分間のミニストレッチ・ヨガ講座。



江北地域学習センター

大きな絵本&親子体操

大型絵本の読み語り後、子どもにも馴染みのある音楽に合わせて体操します。ママやパパが子どもと楽しみながら運動できます。

こんなプログラムも

- ママはちょいトレおはなし会(江南)
- 図書館でミニスポーツクラブ(鹿浜)
- 赤ちゃんおはなし会ちょいスポデー(舎人)



親子で楽しむ文化芸術。図書館のロビーなどでアロマのバスボム作り、音楽鑑賞などを実施。親子で楽しめるプログラムがたくさん！



手ぶらでOK、 親子で簡単 ネックレス作り

図書館内で行うネックレス作りの体験教室。当日参加OKです！

竹の塚地域学習センター

簡単に本格的なネックレスが作れて驚きました！子どもと一緒に作業ができて楽しかったです。



〈参加者〉

こんなプログラムも

- 図書館ロビーでちょこっと親子でフラワーアレンジメント体験(佐野)
- 秋満喫ウォーキングと稲藁染め体験(江北)
- 出張おはなし会&和綴じ冊子づくり(中央本町)



講座の合間に講師や図書館員が、親子で楽しめるおすすめ本を紹介しします。



竹の塚地域学習センター

ニコニコサロンで えほん ふれあいタイム

講座後に図書館員が絵本を読み聞かせします。絵本を紹介した、図書館員作成のオリジナルカードも配布！

別の講座に参加した際に紹介された絵本を借りて、子どもと楽しみました！



〈参加者〉

こんなプログラムも

- 自然を調べる親子ウォーキング(江北)
- おやこ料理教室で図書館員によるおすすめ本紹介(花畑)
- 子どもと一緒に懐かしい生き物にふれあうおはなし会(花畑)

私が本をご紹介します！



〈図書館員〉

この下は広告スペースです。内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報係へ ☎3880-5815

外壁塗装・屋根塗装専門店

- 外壁塗装 屋根塗装 防水工事
- 屋根カバー 雨漏り 雨樋交換
- クラック補修 シーリング打替え 水回り

戸建て・アパート・マンション・工場・倉庫など様々な建物に対応！



国家資格の1級塗装技能士 防水技能士がいるお店！



株式会社 楽塗 東京都知事許可(特-3)第136571号
[本社・足立ショールーム]
東京都足立区加平1-23-9
TEL:03-6802-6134 FAX:03-6802-6135

0120-775-885

庭木1本 3m未満 **3,300円** (税込)



庭木剪定 庭まわりの困りごとに、若さ溢れる有資格者のプロが対応！

安心定額制！フリーダイヤル 0120-187-394

株式会社 大和グリーン 足立支店 足立区竹ノ塚1-40-15 受付時間 9:00~18:00 無休

お見積り無料 10%引き +10%引き ※期限:令和4年10月31日まで

ご存じですか？ B型肝炎給付金

- ☑ B型肝炎ウイルスに感染している
- ☑ 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ

上記2つとも当てはまる方は、国から給付金を受け取れる可能性があります。対象になりそうかは、無料電話相談で確認できます。資料(カルテなど)がなくても相談可能です。制度に詳しい弁護士がお答えしますので、お気軽にお電話ください。

死亡・肝がん・肝硬変(重度)	3600万円
肝硬変(軽度)	2500万円
慢性B型肝炎	1250万円
無症候性キャリア	50万円

※その他症状に応じて支給されます

無料電話相談 0120-918-862 (受付:平日9時~17時30分)

東京弁護士会所属 / 弁護士法人マイタウン法律事務所 [マイタウン法律事務所東京事務所] 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビルディング6階